

薩摩川内市企業連携協議会の紹介

① 設立目的等

■ 目的

企業間の意見交換・技術提携など共に連携できる環境を作り、市内企業及び市経済の発展、雇用拡大を図る。

■ 設立

平成25年11月 ※会員企業70社からスタート

■ 会員

132事業所 (H28.4.12日現在)

■ 会長

田中 博 (株)岡野エレクトロニクス代表取締役社長

②協議会構成メンバー

薩摩川内市企業連携協議会

◆会員企業

- ・川内商工会議所会員
- ・薩摩川内市商工会会員
- ・立地企業等

※業種は絞らず希望者のみ。

◆オブザーバー

- ・鹿児島県産業立地課
- ・公益財団法人かごしま産業支援センター

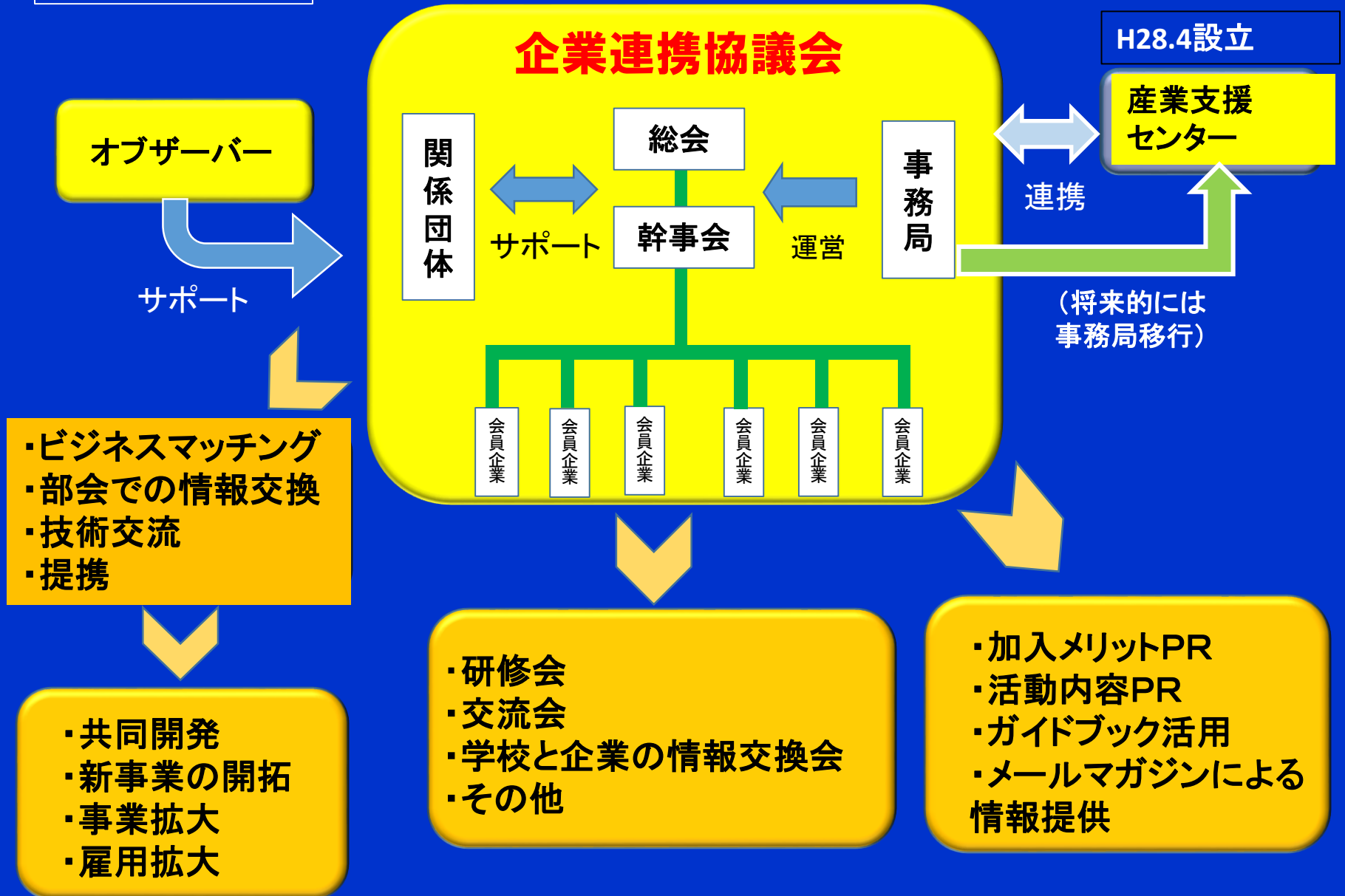
◆協力団体

- ・川内商工会議所
- ・薩摩川内市商工会
- ・薩摩川内市産業支援センター (H27. 4. 1開設)
- ・薩摩川内市

◆関係団体

- ・かごしま川内貿易振興協会
- ・川内市金融団三水会
- ・日本政策金融公庫川内支店
- ・ハローワーク川内
- ・鹿児島障害者職業能力開発校
- ・ポリテクカレッジ川内
- ・鹿児島純心女子大学
- ・川内商工高等学校

③組織図



④26年度の取り組み紹介

総会・基調講演・交流会



企業見学会

会員企業等の事業内容や得意とする技術等を理解し、技術提携など共に連携できる環境づくりを行う



企業見学会(マルニ醤油)



企業見学会(MBC開発)



企業見学会(飯島)



企業見学会(飯島漁協)



企業見学会(飯島漁協)



企業見学会(飯島:山下商店)

セミナー（全5回）

「中小企業のブランド戦略」をテーマにセミナー・ワークショップを開催

講師：マチオリ(株) 代表取締役 佐々木 文平 氏 ほか



企業マッチングフェア



企業間の相互連携と新たなビジネス展開
の推進を目的に開催

商談件数：36件

先進地視察

◆目的

協議会活動の先進地との情報交換、先端技術を有する工場の各種工程等を学ぶ。

視察先：熊本県大津町企業連絡協議会・本田技研工業(株)



大津町企業連絡協議会



本田技研工業

特別講演会(講師:森永卓郎氏)

市内企業の従業員及び高等学校の生徒等を対象に経済アナリストとしてご活躍の森永卓郎氏を講師にお招きし、特別講演会を開催。



その他

◆ 幹事会（年4回）

協議会実施事業の経過報告と実施予定事業の内容確認等について協議

◆ 市内会員企業訪問（12回実施、56社・1機関を訪問）

・会長と事務局が会員企業を訪問し、現況や困り事についてヒアリングを実施、連携協議会の活動等に反映

◆ メールマガジンの配信（随時）

・会員企業向けに国、県、関係機関等の補助金公募やセミナー等案内情報をメールマガジンにて随時配信

リーディングプロジェクトの紹介

独立電源型LED街路灯「スマコミライト」 の開発・製造

市内会員企業、ポリテクカレッジ、高等学校等、
市内18企業・1機関が連携し、開発・製造に取り組む。
市内各所に120基設置済み。



LED街路灯(開発会議)



LED街路灯

“メイドイン薩摩川内” 独立電源型LED灯 「スマコミライト®」 導入記念式典



懸垂幕開幕の様子

⑤平成27年度の取り組み

活動の柱

- 1 市内企業と学校の交流活動による連携強化
- 2 部会設置による市内企業、関係団体・機関との連携強化
- 3 市外企業とのマッチングの推進

新規事業

1 学校と企業の情報交換会

市内での就業機会の創出と地元企業の人材確保、雇用拡大を目的に、市内企業と市内外の学校との情報交換を開催する。
市内企業の雇用拡大と就業率のアップを目指します。

2 部会の設置

類似する業種、同様の課題を抱える企業等の代表者が集まり情報交換等を通して、市内企業の連携促進や各企業の抱える課題等の契機とする。
第2・第3のリーディングプロジェクトへの進展を目指します。

3 関東・関西方面等への展示会出展

自社製品の販路拡大や自社製品のプレゼン力を高める事を目的に薩摩川内市企業連携協議会で展示会へ出展する。

学校と企業の情報交換会

市内外の企業と市内企業との情報交換マッチングを行うことにより、相互理解を深め、市内での就業機会の創出・雇用拡大及び地元企業の人材確保を図ることを目的に開催。

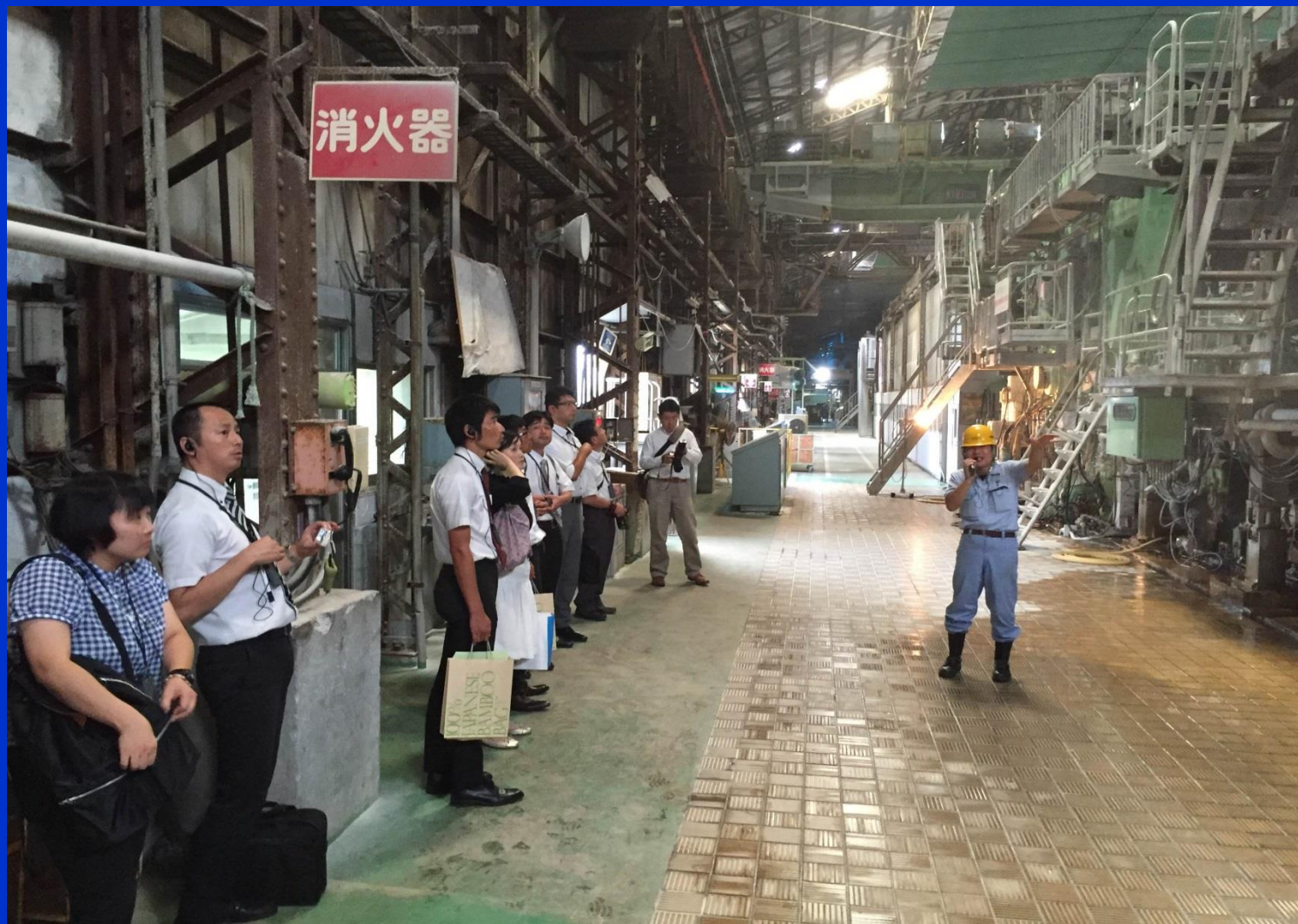
◎市内、近隣市町の大学・高等学校**13校**、企業連携協議会会員企業**20社**が参加



企業見学会(学校向け)

学校関係者が市内企業を見学し、事業内容、製品、職場環境等について理解を深めることで学生の進路指導等の参考とし、市内での就業機会の創出を図ることを目的に開催

◎市内、近隣市町の大学・高等学校**10校**、が参加し市内企業**4社**を見学



企業見学会(会員企業向け)



展示会への出展(食品部会・製造部会)

自社製品の販路拡大や市場ニーズ等を把握することを目的に薩摩川内市企業連携協議会で展示会へ出展
※製造部会は2月3日～5日パシフィコ横浜で開催された「テクニカルショウヨコハマ2016」に会員企業5社の製品を出展
※食品部会は2月10日～12日東京ビッグサイトで開催された「こだわり食品フェア2016」に会員企業10社の製品を出展

テクニカルショウヨコハマ2016



「こだわり食品フェア2016」



部会の設置(食品・製造)

◎主旨

会員企業の代表者等の情報交換を通し、各企業について理解を深めることにより、市内企業等の連携促進や各企業の抱えている課題等解決の契機とする。

◎期待されるメリット

- ・繁忙期における業務協力
- ・技術提携、共同開発
- ・互いの販路紹介による販路拡大
- ・課題解決に向けてのアドバイス

※このほか流通部会等の設置も検討中

コミュニティFM番組での会員企業の紹介

◎目的

FMさつませんだいの番組を通して、薩摩川内市企業連携協議会の取組み及び会員企業について市民に広く理解して頂くことを目的とする。

◎内容

毎週木曜日の18時から18時30分までの30分間、会員企業をゲストに招き、パーソナリティーからのQ&A方式で自社の紹介等を行って頂く。

薩摩川内市プロジェクト会議への参画

1 薩摩川内市総合戦略検討委員会(委員)

設置目的

まち・ひと・しごと創生法に基づく薩摩川内市総合戦略の策定に関し、必要な取り組みの方向性を議論するために設置。

※産業界分野の代表委員の1人として市から委嘱される。

2 薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会(副会長)

設置目的

鹿児島県の地域資源である「竹」のエネルギーを活用した産業振興及び関連雇用の創出とこれらの活性化に伴う竹林保全及び温暖化対策としての環境貢献に繋げる事を目的に設置。

※関係団体・学識経験者等として協議会へ加入し、同協議会の副会長として選任される。

⑥薩摩川内市企業連携協議会今後の展望

1 企業連携による雇用創出

スマコミライトに続く第2、第3の“メイドイン薩摩川内製品”の開発、製造により地域内での仕事を循環させ、商品開発、販路拡大に繋げ、地元企業の活性化、雇用創出を図る。 **「内発型の産業振興」**

2 地元の学生に地元の企業をもっと良く知ってもらう機会を増やす

- ・連携協議会のプロジェクト事業への地元学生の参画
- ・学校と企業の情報交換会、市内企業見学会(学校向け)の開催

「地元学生の地元への就職率の向上」

3 薩摩川内市から北薩地区、県域へと連携の輪を広げる

市域外企業等の連携協議会への参画

「市域外企業等とのビジネスマッチングによる地元企業の活性化」



薩摩川内市企業連携協議会は

「みんなが薩摩川内にいてよかった！来てよかった！」

と思える都市を目指して、まい進して参ります。